

## 県研究指定校 鳥栖市立若葉小学校 第1回公開授業

令和4年6月29日に鳥栖市立若葉小学校で県の研究指定「1人1台端末を活用した授業改善」の授業公開研究会が開催されました。今回は、1クラスで授業が公開され、先進性と提案性に富んだ授業が公開されました。

### 【研究主題】

主体的・対話的な学習を通して、自分の考えを表現できる子どもの育成

～ユニバーサルデザイン化を目指した国語科の授業づくりとICTのベストミックスを図る～

小学校第6学年 国語科 言葉を選んで、短歌を作ろう 小野華恋先生



## ICT活用のポイント

・Jamboardやスライドの機能を使って短歌に使う言葉や短歌を学級全体で共有し、短歌作りに取り組む。

## 学習の流れ 2時間目（本時2/3）

### 導入

①前時の学習を想起し、本時のめあてを知る。

活用ポイント  
【電子黒板】

### 展開

②短歌をつくる。

活用ポイント  
【Jamboard・スライド】

③友達タイムを行う。

活用ポイント  
【電子黒板】

### まとめ

④清書する作品を決定する。

活用ポイント  
【Jamboard・スライド】

⑤学習の振り返りをする。

# 小学校第6学年 国語科 言葉を選んで、短歌を作ろう

①前時の学習を想起し、本時のめあてを知る。  
【電子黒板】

前時に学習した「たのしみ」な場面を振り返らせ、本時の学習の見通しをもちます。



②短歌を作る。【Jamboard・スライド】

Jamboardに集めた言葉を用い、スライドを使って短歌を作ります。

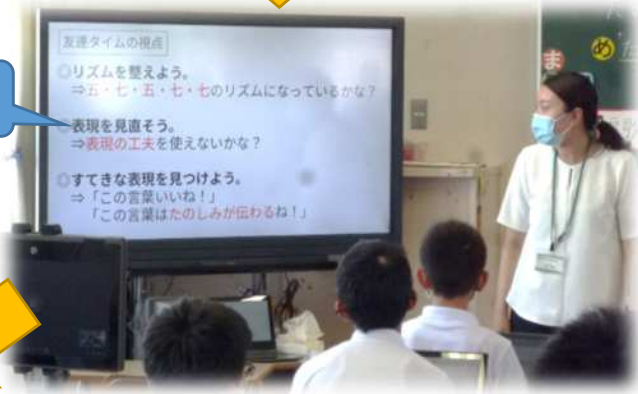
スライドを全員で共有することで、他の児童の短歌を参考にすることができます。また、作り終わった児童も友達の作品を見て、更に工夫を行うこともできます。



③友達タイムを行う。【電子黒板】

「友達タイム」での話し合いの視点を提示。

学級全体で共有し、「友達タイム」に入ります。



④清書する作品を決定する。【Jamboard・スライド】



授業のUD化を意識し、【視覚化】【共有化】【焦点化】のために、電子黒板や端末、Jamboard、スライドを効果的に使って、授業は展開されました。Jamboardの言葉を吟味したり、スライドの友達の作品を読んだりして、短歌作りに取り組む姿が大変素晴らしかったです。

※Eコネクトサイトでもたくさんの事例をのせています→

